



神戸地区宣教司牧評議会 2011年度テーマ  
教派を越えたつながりの中で、  
谷間におかれた人々の心を生きる

## 信仰は進行なり

赤波江 豊 神父

明けましておめでとうございます。教会の典礼では1月1日は神の母聖マリアの祭日です。新年にあたり、この1年をマリアと共に歩む恵みを願いましょう。ところでマリアはどんな人だったと思いますか。どんな性格の持ち主だったのでしょうか。私はきっと明るい前向きな人だったと思います。たとえつらいことがあっても何事もなかったかのように笑顔で乗り越える人だったと思います。マリアは天使ガブリエルからお告げを受けた時、「お言葉どおりこの身になりますように」（ルカ 1：38）と言って神の導きに身を委ねました。しかしマリアの前には恐ろしい状況が待ち構えていたのです。というのは当時結婚していない女性が身ごもっていることが分かったら石殺しにならなければならなかったからです。「お言葉どおりこの身になりますように」という言葉の意味は、言われたから仕方なしに従うというような消極的なものではなく、「神様が言われるのでしたらぜひそうなってください」という積極的な意味なのです。マリアは恐ろしい状況の中で神を信じました。そのマリアの信仰の根底にはマリアの明るい性格があったと思います。その証拠に、その後親戚のエリザベトを訪問したマリアはエリザベトに「今から後、いつの世の人も私を幸いな者と言うでしょう。力ある方が私に偉大なことをなさいましたから」（ルカ 1：48～49）と言いました。それは神様が私とともにいて全てを成し遂げてくださるから私は幸せですという意味です。何とマリアは恐ろしい状況を前にしても自分を幸せだと言い切りました。これがマリアの信仰です。私たちはマリアの信仰というと平凡な私たちからかけ離れたものを感じますが、マリアの信仰の根底には彼女の明るい前向きな性格があったことを思えば、私たちがマリアから学ぶものはまずその明るさと前向きさと言っていいでしょう。

「しんこう」というひらがなはパソコンで「信仰」と同時に「進行」とも変換されます。そう、「信仰」はまさに「進行」していくことでなければなりません。神を信じることはいつも気持ちが前向きでなければなりません。マリアの心のなかには神様がともにいてくださるから何も心配はいらないという楽観主義もっと分かりやすく言えば「聖なる呑気さ」があったことでしょう。そういう意味でマリアは希望の人、明日の人でした。この1年様々なことが私たちを待ち受けていることでしょう。でもマリアのように何事も前向きさと笑顔で乗り切りましょう。

### 感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金という形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。（赤波江神父）

# 2011年12月度カトリック住吉教会評議会議事録

日 時： 2011年12月18日(日) 11:00 ～

場 所： 第2会議室

出席者： 赤波江神父・他評議会メンバー14名

はじめの祈り： 赤波江神父

まもなく今年1年が終わります。新しい年を豊かなものにするように大きな希望をもって進んでいきましょう。

(主の祈り)。

来年は住吉教会にとって大事な1年になります。私達だけでなく、日本の教会にとっても、そして世界の教会にとっても来年は21世紀の教会にとって大きな年となります。第2バチカン公会議から50周年を迎えます。そして日本26聖人列聖150周年を迎えます。パウロ三木が列聖された150年前は世界でも激動の時でした。同じ頃教会は第1バチカン公会議があり、1854年には無原罪の御宿りの教義が制定されたり、ルルドでベルナデッタへの聖母のご出現があったり、テレジア、ビアンネが登場したり、150年前は困難な時期もあったが、同時に教会にとっても大きな恵みの年でした。数年前から経済的に困難な状況で、来年もどうなるかはわかりません。でも歴史的に見ても、経済界でも、リスクはまたチャンスといわれます。危機的なときにこそ未来の展望が生まれます。信仰の世界でも同じです。危機的な時にこそ今迄気づかなかった新しい世界が出てきます。我々もチャンスにかけて新しい信仰の世界を築き、私たちの信仰を新たにしていきたいと思います。

## 議題：I 今後の日程 確認

- ・ 12月24日(土) 主の降誕夜半のミサ **19:00**
- ・ 12月25日(日) 主の降誕日中のミサ **9:30**
- ・ 1月1日(日) 新年のミサ **0:00**～深夜ミサ、 **11:00**～神の母聖マリアのミサ
- ・ 1月7日(土) 炊き出し
- ・ 1月8日(日) 新成人の祝福 **14:00** 神戸地区評議会(兵庫教会)
- ・ 1月9日(月) チャリティコンサート **15:00** 神戸中央教会  
ジャパン・チェンバー・クワイア
- ・ 1月14日(土) 2012年キリスト教一致祈祷週間 **14:00** 神戸会場：神戸バイブル・ハウス
- ・ 1月15日(日) 小教区評議会
- ・ 1月17日(火) 阪神淡路大震災追悼の日 ミサ **9:30**
- ・ 1月21日(土) エキュメニズムの勉強会 **13:30** 場所(神戸中央教会)
- ・ 2月4日(土) 炊き出し(住吉教会担当)
- ・ 2月5日(日) 聖パウロ三木祝日

## II 審議事項

### 1. 聖パウロ三木列聖150周年(2012年)の取り組み

- ①2012年は日本の教会、又住吉教会にとっても「日本26聖人列聖150周年」という非常に大切な年である。2012年は一年を通して、殉教者の霊性について学び、26聖人を顕彰する学習・諸行事や祈りを通して「住吉教会の聖年(聖なる年)」としたい。

②住吉教会の守護聖人である聖パウロ三木について、さらに理解を深め、住吉教会として年間を通して、講演会、学習会等を企画・実施する。

③実行委員会を結成し、計画立案の上1月評議会で決定、実施する。

2. 年末援助 年末義捐金支出を決定した。基本的に昨年どおり。(送金日：12月19日)  
また、11月20日の評議会議決によりバザーの収益金を送金した。(送金日：11月28日)  
(内訳は省略)

皆様のご協力に感謝します。

カトリック住吉教会評議会

3. 共同墓地について

(1)大阪教区所有の墓地の(使用权)購入につき基本方針を検討した。

- ①現在は祈念堂(納骨堂)を使用している。
- ②将来お骨が「土にかえる」時の場合を考慮し、そのための墓地の確保が必要である。
- ③このため「墓地購入を進める基本方針」を審議した。⇒承認。
- ④このため委員会を設置する。委員は評議会、祈念堂委員会、施設管理チーム、営繕チーム、他に委員会が依頼した人で構成する。責任者はTk副議長。
- ⑤委員会で、墓地候補選定、費用、管理・運営要綱等を検討し、教区とも相談の上、実行案を評議会に上程し審議の上決定する。

4. 諏訪司教様来訪について

(1)2012年2月19日(日)に諏訪司教様が神戸中央教会でミサを司式して頂きます。

東ブロック三教会参加。

(2)それに先立ち2月18日(土)住吉教会に来て頂く予定です。それに合わせて住吉教会の新年会を17:00～開催します。諏訪司教様を囲んで楽しい時を持ちます。ぜひ皆様ご参加下さい。

5. 各チーム長報告

・Tk(代行)①大阪教区シルバーコース 2月4日、18日、25日3回講座、神戸中央教会1/10申込期限。

②キリスト教一致祈祷週間 1月14日(土)～キリスト教超教派による一致祈祷会 出席下さい。主催・超教派クリスチャン信徒連盟、カトリック大阪大司教区エキュメニカルチーム

・Kh(財務)①2012年教会維持費、一粒会維持費の袋を、各信徒のトレイに配布した。次回お知らせ予定。

②2012年度予算編成 各チームより提出

③9月度半年の維持費納入状況は前年意菱厳しい状況になっている。来年度予算は厳しい状況。

- ・Km(HP) ①教会ホームページのニュースに待降節・池長大司教様(11/27)、待降節黙想会・昌川神父様(12/4)、教会学校・聖劇(12/17)を掲載した。  
②新たに Yz さんがメンバー(入力チーム)に参加された。⇒承認  
③クリスマスに「ホームページのアンケート」を実施する。閲覧状況を把握する。  
裏面に、評議会「月報のアンケート」を実施する。どの程度読まれているかの調査。
- ・Kt(副議長)①地区連絡網完成、配布した。12月初クリスマス連絡テスト実施。若干の変更要。  
②2012年度の・受付当番表、・ロザリオ当番表、パーティー地区割り当番表を作成する。
- ・Ng(典礼)・ミサについて ①クリスマスの夜半ミサ 19:00 参加者を前に誘導する  
②成人の日のお祝い 4人の対象者に連絡中。出席は不透明。
- ・Kj(社活)①脱原発署名希望  
②炊き出し メンバーで集まり感想や意見交換を実施したい。  
③月報予定表に「神戸地区社会活動委員会定例会」日時を掲載して欲しい。  
開催基本日時は「偶数月第1日曜日」次回は2月5日・たかとり教会、毎回事前連絡。
- ・Kr(副議長)①評議会連絡網に記載電話番号の記載間違いがある。訂正して欲しい。
- ・Kb(副議長)①学生チーム Hb 氏の伝言依頼。  
「中高生会 住吉/中央教会の合同クリスマス会」を12月23日住吉で実施予定。
- ・Ng(教会学校)①教会学校新年開校日は第3週1月21日(土)である。(7日ではないので要注意)  
②D地区連絡網代表者として、連絡網配布したが、信徒の所属地区に間違いがある。  
基準等を明確にする必要がある。⇒解決策として「地区代表者会議」を開き話合う。
- ・Tk(広報)①カトリック新聞例年通り20部購入した。今年は教会が初めての方に無料配布する。  
②ビデオ/カメラ用三脚を購入した。既に活用している。
- ・Kd(顧問)①雨漏り対策関係者へ工事完了報告と礼状を出す。
- ・Tj(宣教)①教会でも信徒に対して「救急時の対処方法」の勉強会が必要と思う。  
AED 取り扱い勉強会を実施したい。合志氏と人形で実習等実施計画を進める。  
②信徒の健康について。ノロウイルスが出ている。インフルエンザについても十分に注意する必要がある、
- ・Kh(営繕)①掃除当番表を作成配布した。掃除に参加してくれる人が減っている。声かけする。  
②北側郵便(受)箱横の仕切りアルミ壁が風でゆれ不具合となっている。本格修理必要。  
③ルルド前、聖パウロ三木前のお花飾りは有志持ちであるが教会に請求したい⇒承認  
④行事等で教会東南部の外部に「流し」の設置が必要である。本格実施する。⇒承認  
⑤行事等でガス釜(炊飯器)が必要。購入を進める。⇒承認  
⑥キッチン床に陥没有り。要注意。

終わりの祈り 赤波江神父

以上

## お知らせ

1. 1月12日(木) 10:30～ **茶話会** 皆様ご参加下さい。
2. 1月14日(土) 14:00～ **キリスト教一致祈禱集会**。超教派で集います。**バイブル・ハウス** にご参加下さい。
3. 1月17日(火) 9:30 **阪神・淡路大震災追悼ミサ**。 にご参加下さい。
4. 1月21日(土) 13:30 神戸地区宣教司牧評議会主催**エキュメニズム勉強会**、神戸中央教会。 にご出席下さい。

# 教会一致祈禱会

## 祈りと交流

**わたしたちは皆、主イエス・キリストの勝利によつて変えられます (一コリント 15:51～58 参照)**

\* 神戸会場

日時 2012年1月14日(土) 午後2時～4時

場所 クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス

神戸市中央区磯上通 4-1-2 TEL 078-252-1966

(地図は裏面)

司式 上原 信幸 師 (日本聖公会 神戸聖ミカエル教会司祭)

説教 岩崎 謙 師 (日本キリスト改革派神港教会牧師)

祝禱 片柳 弘史 師 (カトリック六甲教会担当司祭)

共催 超教派クリスチャン信徒連盟

カトリック大阪大司教区エキュメニカルチーム